FUJIFILM
Value from Innovation

日本最大※1の参加型写真展 7 月 14 日より全国 36 会場で順次開催
「“PHOTO IS”想いをつなぐ。50,000 人の写真展 2017」
出展者の想いが込められた“50,507 点”の力作が勢揃い！

2017 年 7 月 13 日

富士フイルム株式会社(社長：助野 健児)は、写真を撮る喜び、プリントして飾る楽しさを多くの方に感じていただくため、「“PHOTO IS”想いをつなぐ。50,000 人の写真展 2017」を 7 月 14 日から 11 月 12 日の期間に、全国 36 会場で順次開催します。まずは、富士フイルム東京ミッドタウン本社の「フジフイルム スクエア」および東京ミッドタウンの東京会場からスタートします。東京会場では、7 月 14 日より 6 日間にわたり開催いたします。

「“PHOTO IS”想いをつなぐ。50,000 人の写真展」は、応募者全員の作品が“その写真に込められた出展者の想い”とともに展示される、日本最大※1 の参加型写真展です。応募された作品は、全国 36 会場から応募者ご自身が選んだ会場に展示されます。2006 年に「“PHOTO IS”10,000 人の写真展」としてスタートした本写真展は、毎年応募作品数が増え続け、12 年目の今年は、出展作品数・会場数ともに規模を過去最大に拡大し「“PHOTO IS”想いをつなぐ。50,000 人の写真展」として開催いたします。

今年は、より幅広い年齢層・趣味層の方に参加いただけるよう、テーマやジャンルを問わずに応募できる「一般展示」部門、「鉄道のある風景」部門、「あの人に伝えたいフォトレター」部門の 3 部門に加え、新たに「なつかしいあの頃」部門と、人気の水族館で撮影したイルカやペンギンなどの「とっておきの一枚」等を募集した「水でくらすいきもの」部門の 2 つの応募部門を設け、募集いたしました。
その結果、0 歳から 97 歳まで幅広い年齢層の方から過去最高となる 50,507 点（前年比 120%)もの作品が寄せられました。今年は特に、美しい夕日の写真やお子さまのふとした笑顔、何気ない街並みをとらえた写真など日常生活のワンシーンを切り取った作品が数多く寄せられました。
なお、今年の応募作品のうち、全体の約 3 割がスマートフォン（スマホ）で撮影した画像によるもので、応募枚数は昨年度に比べ約 2 倍に増えました。スマホが普及し、デジタル画像の楽しみ方が多様化する中、スマホの中の画像を「写真プリント」にして写真展という場を通じて共有し、想いを表現する方が増えています。

さらに今年は、本写真展の趣旨に賛同いただいた複数企業との新たな共同企画や特別企画展も開催します。
スマホから直接応募し、特定の人に向けたメッセージを添えて展示する「あの人に伝えたいフォトレター」部門において、ベネッセコーポレーション＜こどもちゃれんじ＞と共同で企画した「おやこをつなぐフォトレター」、タカラトミー＜トミカ博 in YOKOHAMA＞との共同企画「トミカのあるくらし」を実施し、合わせて 2,328 点の作品が寄せられました。また、アニコム損害保険のペット保険契約者向け特別企画展「これが私の元気の源」では、ペットの寝顔や玄関で迎えてくれるペットの笑顔をとらえた作品が 2,855 点集まりました。

本写真展では、来場者が、共感した作品の出展者へ手書きのメッセージを送ることができる「絆ポスト」を設置しています。出展者が写真に込めた想いを書き添えて展示し、それを見た来場者が出展者に想いを返すという出展者と来場者の写真を通じたコミュニケーションが、新たな“絆”を生み出します。写真からあふれる想いと、人の想いをつなぐ「写真の力」を、ぜひ会場でご体感ください。

【「一般展示」部門】※2　テーマやジャンルを問わず自由に応募された作品

＜大伸ばしプリント＞

タイトル　家族写心　～熊本城の巻～
出展者のメッセージ　子供達のように熊本城も早く元気になってね!!

タイトル　すずらん ラブ
出展者のメッセージ　やさしい表情かわいすぎうちの猫

富士フイルム株式会社　〒107-0052　東京都港区赤坂9-7-3

＜シャッフルプリント＞

タイトル
いつも一緒◎

出展者のメッセージ
たくさんケンカをしながらスクスクと育つ姿を写真にし続けていきたいです。

＜チェキプリント＞

タイトル
桜days　～桜とカメラと過ごした春～

出展者のメッセージ
今までは写真に写るばかりだった息子も、マイカメラを手にして、
お気に入りの写真を撮ることが大好きになりました。
毎年桜の季節になると、1年ごとの成長を感じられ、幸せな気持ちになります。
これからもたくさんの思い出を作ろう♡

【「なつかしいあの頃」部門】※2　ふるさとの風景や昔熱中していたものなど、懐かしい情景がよみがえる作品

タイトル
仲良し...

撮影年代：1990

出展者のメッセージ
この娘たちも今、子育てと、幸せ作りに励んでいます。

【「鉄道のある風景」部門】※2　　鉄道をテーマとした作品

展示会場：鉄道博物館会場（3 会場）・メイン 7 会場

タイトル

鉄路共栄圏

出展者のメッセージ

最果ての花咲線、落石岬の雪の大地、
紅い気動車が疾走る傍らをエゾシカの群れが枯れ草を喰む

【「水でくらすいきもの」部門】※2

水族館で撮影した作品や、海や川にくらすいきものたち、
またそのいきものたちと一緒に写っているお子さまや家族の作品
（スマホから直接応募された作品です。）

展示会場：水族館会場（3 会場）

出展者のメッセージ

ペンギンさんが遊んでくれたよ

【「あの人に伝えたいフォトレター」部門】※2

出展者から、友人、恋人、親や子供など大切な人へのメッセージが
写真に添えられた作品　（スマホから直接応募された作品です。）

テーマ　「LOVE」

出展者のメッセージ

いつも一緒で大好きなたそ！！
これからも美味しいもの食べたり
語ったりいろいろ頑張ろうね！

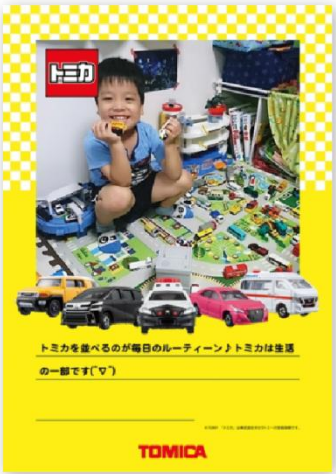
＜共同企画＞

テーマ「おやこをつなぐフォトレター」
ベネッセコーポレーション＜こどもちゃれんじ＞

出展者のメッセージ

2歳のお誕生日おめでとう！
いつも笑顔のけんちゃんが
大好きだよ☆

テーマ「トミカのあるくらし」
タカラトミー
展示会場：トミカ博 in YOKOHAMA 会場



出展者のメッセージ

トミカを並べるのが毎日のルーティーン♪
トミカは生活の一部です（＾▽＾）

富士フイルムは、今後も多様化するお客さまのニーズにお応えし、便利で付加価値の高い商品・サービスをご提供するとともに、「撮る、残す、飾る、そして贈る」という写真本来の価値を伝え続けていきます。

＜特別企画＞

選りすぐりの“心に響いた作品”を楽しもう！

(1)「心に響いた 100 選」（メイン 7 会場・サテライト 22 会場で展示）

「一般展示」部門・「なつかしいあの頃」部門の作品の中から、著名人・プロ写真家 10 名が選出した合計 100 作品の「心に響いた作品」を特別展示します。また、著名人・プロ写真家ご本人の作品も展示します。

＜ 著名人＞　小藪千豊さん、小山薫堂さん、佐野史郎さん、野口健さん、広瀬すずさん、松任谷正隆さん

＜写真家・ディレクター＞　織作峰子さん、鶴巻育子さん、元田敬三さん、森井禎紹さん （50 音順）

(2)「心に響いた 20 選」（メイン7会場・鉄道博物館会場で展示）

「鉄道のある風景」部門の作品の中から、鉄道写真家 中井精也さんが選出した20作品の「心に響いた作品」を特別展示します。

(3)「心に響いた 30 選」（水族館会場で展示）

「水でくらすいきもの」部門の作品の中から、展示会場であるすみだ水族館・名古屋港水族館・京都水族館の 3 館が選出した 30 作品の「心に響いた作品」を特別展示します。

＜特別企画展＞

1. これが私の元気の源 （メイン 7 会場で展示）

アニコム損害保険のペット保険契約者向け特別企画展です。寝顔や玄関で迎えてくれるペットの笑顔、楽しく遊び回る姿など、たくさんのかわいらしい作品が大集合。思わずにっこりしてしまう作品をお楽しみください。
（スマホから直接応募された作品です。）

※2

出展者のメッセージ

疲れたな～って思っても
隣で眠ってくれるだけで元気になるよ。
ありがとう。大好きだよ。長生きしてね。

2. 三越伊勢丹主催「“日本の魅力”写真展」 （全国の三越伊勢丹グループ 11 店で展示）

写真の持つ魅力をよりたくさんの方に感じて欲しいという想いのもと、本写真展のスピンオフ企画として、全国の三越伊勢丹グループ各店の店舗で、日本の魅力が感じられる作品を集めたオリジナル写真展を開催いたします。8 月 2 日から 23 日の期間に各店舗にて順次開催される予定です。

3. 写真で感じる・にっぽんの「食」と「農」 （東京・大阪会場で展示）

（協力：全国農業協同組合中央会、株式会社日本農業新聞、一般社団法人家の光協会、株式会社農協観光
JA全国女性組織協議会、全国農協青年組織協議会、JA 都市農村交流全国協議会）

日本の「食」と「農業」の魅力を伝えるバラエティー豊かな写真の数々や、全国 JA グループメンバーが撮影した美しい農村の暮らしの風景、自慢の作物や郷土料理など、農業と日々向き合う中でとらえた、とっておきの作品を展示します。

＜写真関連商品展示コーナー＞ （メイン 7 会場で実施）

会場では、「体験しよう」をテーマに、写真を使って日常をより楽しんでいただける商品をご紹介します。「WALL DECOR」を使って写真で壁をおしゃれに飾る体験コーナーや、来場者が会場で、スマホからプリントした写真を飾ることで完成する「みんなでつくる『壁アルバム』」企画を実施いたします。
また、チェキシリーズの新たなラインアップとして発売したハイブリッドインスタントカメラ「instax SQUARE SQ10」の無料体験コーナー、デジタルカメラ「X シリーズ」のカメラとレンズをお試しいただける特設ブースも設置します。

＜同時開催＞

みんなきっと家族に会いたくなる「“PHOTO IS”家族の絆展」（メイン 7 会場、沖縄会場で展示）

（主催：パイオニア・グリーン・サークル、富士フイルム株式会社、富士フイルムイメージングシステムズ株式会社）

写真館の若手フォトグラファーで構成されたグループ「パイオニア・グリーン・サークル」が、「家族がいっしょにいる幸せ」をテーマに撮影した心温まる家族写真にメッセージを添えて展示します。

「“PHOTO IS”想いをつなぐ。50,000 人の写真展 2017」開催スケジュール（全国 36 会場）

＜メイン会場＝7 会場＞

■札幌会場	JR タワー 東コンコース／JR 札幌駅 西コンコース	9/1（金） ～ 9/3（日）
■仙台会場	仙台駅イベントスペース／アエル アトリウム	8/18（金） ～ 8/20（日）
■東京会場	フジフイルム スクエア／東京ミッドタウン	7/14（金） ～ 7/19（水）
■名古屋会場	LACHIC	8/25（金） ～ 8/27（日）
■大阪会場	グランフロント大阪	8/4（金） ～ 8/6（日）
■広島会場	紙屋町シャレオ シャレオ中央広場	9/22（金） ～ 9/24（日）
■福岡会場	ソラリアプラザ／イムズ	9/8（金） ～ 9/10（日）

＜サテライト会場＝22 会場＞ ＊サテライト会場は、地域密着型の小規模展示会場です。

■旭川会場	アッシュ アトリウム	7/28（金） ～ 7/30（日）
■函館会場	五稜郭タワー アトリウム	9/15（金） ～ 9/17（日）
■秋田会場	秋田市にぎわい交流館 AU	11/3（金） ～ 11/5（日）
■盛岡会場	イオンモール盛岡	7/21（金） ～ 7/23（日）
■新潟会場	イオンモール新潟南	10/20（金） ～ 10/22（日）
■石川会場	アピタ金沢	10/13（金） ～ 10/15（日）
■長野会場	MIDORI 長野	9/29（金） ～ 10/1（日）
■水戸会場	イオンモール水戸内原	9/1（金） ～ 9/3（日）
■横浜会場	ランドマークプラザ	10/6（金） ～ 10/8（日）
■甲府会場	アイメッセ山梨	8/19（土） ～ 8/20（日）
■静岡会場	日清プラザ	10/27（金） ～ 10/29（日）
■三重会場	イオンモール鈴鹿	7/28（金） ～ 7/30（日）
■奈良会場	イオンモール大和郡山	9/22（金） ～ 9/24（日）
■和歌山会場	イオンモール和歌山	11/10（金）～11/12（日）
■松江会場	イオン松江ショッピングセンター	10/27（金）～10/29（日）
■岡山会場	イオンモール倉敷	9/1（金） ～ 9/3（日）
■愛媛会場	エミフル MASAKI	10/6（金）～ 10/8（日）
■山口会場	おのだサンパーク	9/8（金） ～ 9/10（日）
■長崎会場	みらい長崎ココウォーク	11/10（金） ～ 11/12（日）
■熊本会場	イオンモール熊本	10/20(金) ～ 10/22 (日)
■宮崎会場	宮交シティ	10/13（金） ～ 10/15（日）
■沖縄会場	サンエー宜野湾コンベンションシティ	9/29（金） ～ 10/1（日）

＜鉄道博物館会場＝3 会場＞ ※入館の際、それぞれ入館料がかかります。

■大宮会場	鉄道博物館	7/22（土） ～ 7/30（日）
■名古屋会場	リニア・鉄道館	8/19（土） ～ 8/27（日）
■京都会場	京都鉄道博物館	10/28（土） ～ 11/5（日）

＜水族館会場＝3 会場＞ ※入館の際、それぞれ入館料がかかります。

■東京会場	すみだ水族館	7/22（土） ～ 7/30（日）
■名古屋会場	名古屋港水族館	8/19（土） ～ 8/27（日）
■京都会場	京都水族館	10/28（土） ～ 11/5（日）

＜トミカ博in YOKOHAMA会場＞

■トミカ博 in YOKOHAMA 会場	パシフィコ横浜 E204	8/10（木） ～ 8/17（木）

本展は、公益社団法人企業メセナ協議会※3 より、応募者全員の作品を展示するユニークな仕組みづくりと、全国のフジカラー商品取扱店と協力し写真文化の発展に大きく寄与したことが評価され、“MECENAT AWARDS 2015”において、優秀賞「写真伝想賞」を受賞しました。

※1 応募者全員の写真を飾る写真展において、応募枚数が最大。当社調べ(2017 年 7 月)
※2 本展に応募された作品の一部です。
※3 企業による芸術文化支援（メセナ）活動の活性化を目的に 1990 年に設立された、日本で唯一のメセナ専門の中間支援機関。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします

＜報道関係＞
コーポレートコミュニケーション部 TEL 03-6271-2000

＜お客さま＞
富士フイルム“PHOTO IS”事務局 TEL.03-6417-3766
（月～金 午前 9:00～午後 5:00／土・日・祝日を除く）
【公式ホームページアドレス】 http://photo-is.jp
【「PHOTO IS写真展」公式フェイスブック】 http://www.facebook.com/PHOTOIS10000